

# 社会基盤工学コース

## 社会基盤マネジメント学領域

本領域では、1) 社会基盤施設の計画・設計、管理・運営に対する様々な意思決定問題を解決するためのアセットマネジメントやリスクマネジメントといった体系的な方法論の開発、2) 意思決定に資する情報を獲得するためのシミュレーション、モニタリング・センシングシステムといった先端的な要素技術の開発を行っています。

### 主な研究テーマ

1. ヒートアイランド現象など都市大気環境に関連するメソスケールの気象現象の解明と大気汚染物質のリスク評価に関する研究。
2. インフラの維持管理、老朽化対策のための意思決定過程の研究。  
特に点検ビッグデータを用いた劣化予測や、インフラ政策の経済性分析。
3. 集中豪雨による土砂災害の危険度予測、石造遺跡の修復保存に関する研究。

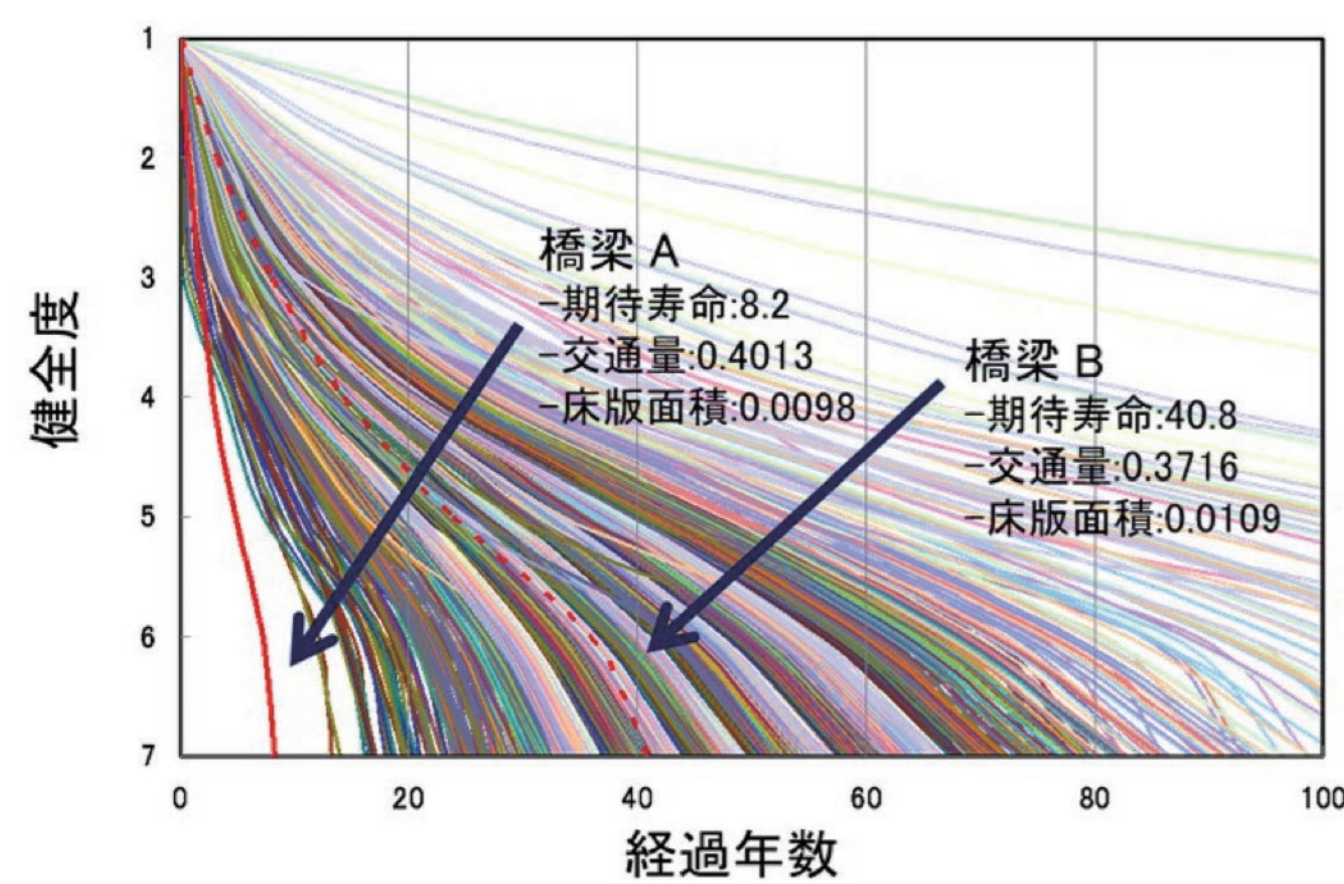
### スタッフ

准教授：玉井 昌宏 (tamai@civil.eng.osaka-u.ac.jp)  
 准教授：貝戸 清之 (kaito@civil.eng.osaka-u.ac.jp)  
 助教：小泉 圭吾 (koizumi@civil.eng.osaka-u.ac.jp)

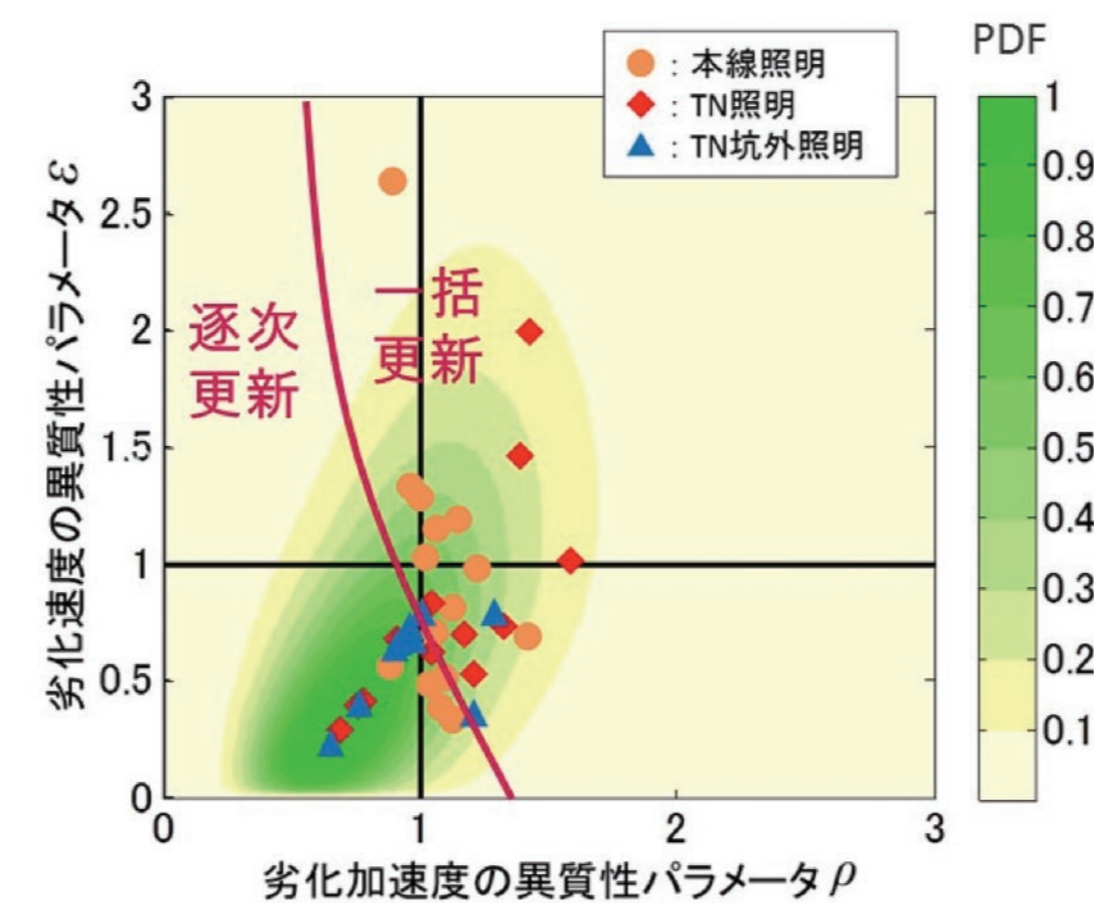


阿蘇山での実測の写真です。  
左上の白い煙は阿蘇山の噴煙です。

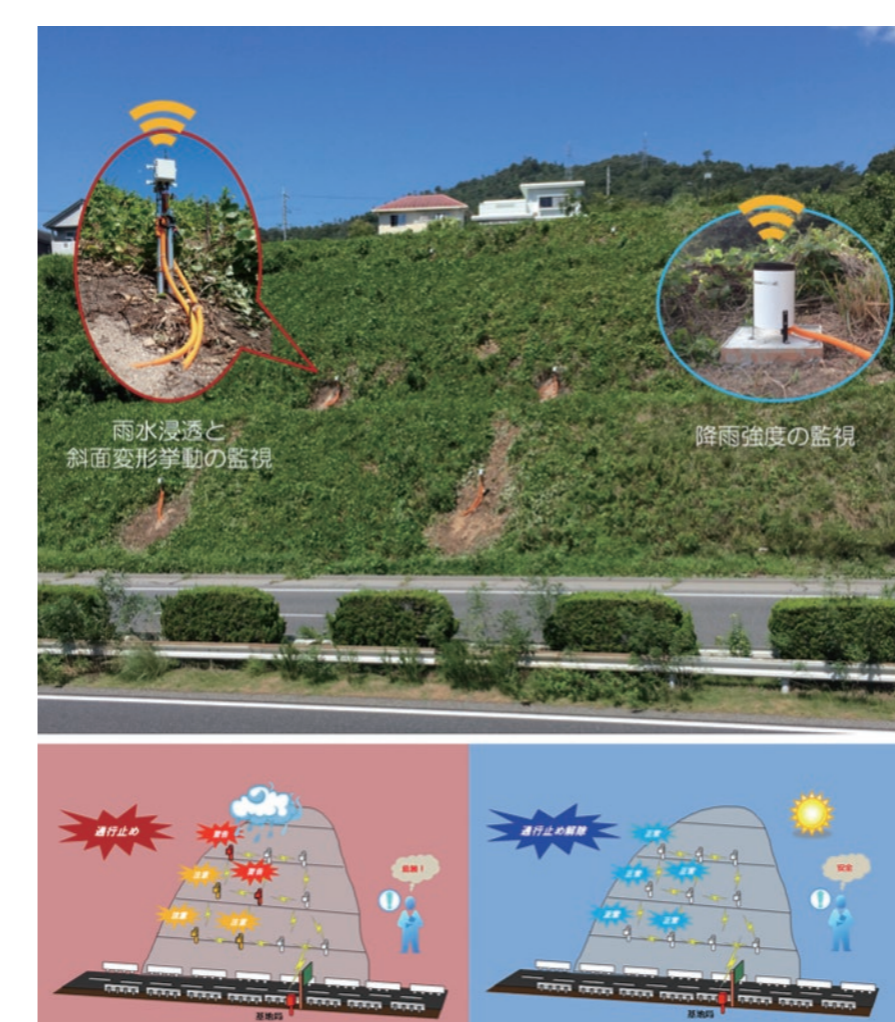
### 目視点検データ解析に基づく橋梁部材の統計的劣化予測



### コンピュータを用いた2次元異質性分布の定量化と高速道路照明の更新施策への言及



### 土砂災害早期警戒システムの開発



### トルコ・カパドキア岩窟教会の保存修復に関する調査研究

